海と緑にふれあうまち
福島県最東端のまち　東経141度2分49秒

なみえ

あなたと町を結ぶ広報

http://www.town.namie.fukushima.jp
koho@town.namie.fukushima.jp

編集・発行
福島県浪江町役場総務課　毎月1回1日発行　平成17年　No.472
福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7番地の2　TEL 0240-34-2111㈹ FAX 0240-35-5352

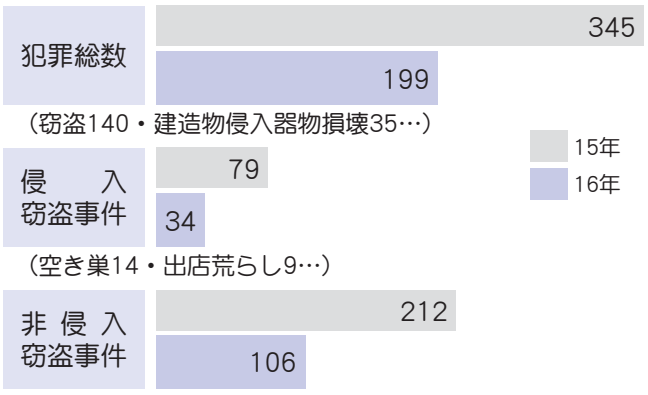
2
2005 FEBRUARY

まちの安全を守る、がんばる力 …… 2
成人おめでとう …… 3
第４回浪江町議会定例会
行政報告 …… 4～6
町職員の給与公表 …… 7～9
確定申告はお早めに …… 10
介護保険からのお知らせ …… 11
まちの話題 …… 12～13
広報サロン・まな板 …… 14
きっとだれかの力になれる・むし歯ゼロ … 15
みんなの図書館・まちの事業宅急便 …… 16
情報ぴっくあっぷ …… 17～19
休日診療当番医・他 …… 20

今月の表紙

春一番「幸福み～つけたっ」　―福寿草が輝く雪景色―

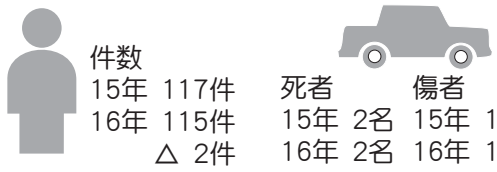
◆16年中の浪江町における犯罪情勢　（件）



	犯罪総数	侵入窃盗事件	非侵入窃盗事件
浪江町	199	34	106
署所在地	132	18	67
請戸	27	4	16
大堀	12	5	6
室原	22	5	14
津島	6	2	3

（件）

◆15・16年中の交通事故発生状況



件数
15年　117件
16年　115件
△　2件

死者
15年　2名
16年　2名

傷者
15年　154名
16年　153名

◆原因別発生状況　（件）

		16年	15年
安全運転義務違反	ブレーキ操作	5	2
	前方不注意	33	34
	安全不確認	44	36
	安全速度	1	0
	その他	11	21
酒酔い		3	1
信号無視		1	2
追越違反		0	2
徐行違反		3	1
一時停止		1	2
その他		13	16
計		115	117

町の安全を守る がんばる力

ここ数年、多様化する犯罪。

声かけ、連れ去り、空き巣と生々しい報道の数々も、私たちには人ごとではない事件です。

町では、平成13年に結成された「地域安全パトロール隊」が、犯罪や事故のない明るい地域づくりを目指し、町や警察署、防犯協会等との連携のもと、定期的な巡視や地域安全に係わる業務に取り組んでいます。

また、浪江署では、ビブラーホンによるパトカー巡回や防犯協会、各種関係機関団体などの連携による巡回活動などの成果により、犯罪発生件数が減少しています。

ここでは、町の防犯状況とパトロール隊の声をお伝えします。

あなたのそばで見守っています

地域パトロール隊員　**高野則子**さん（藤橋）

今、社会問題になっている子どもの事件等非行の低年齢化について、母の立場から「子どもたちを守ってあげたい」と思い、地域パトロール隊に応募しました。

まず、出動する際、必ず警察署に立ち寄り、今起きている事案等のアドバイスを受け、パトロールを始めます。成果としては、平成6年に富山から捜索願いが出ていた家出人を発見し、通報しました。

そして、町の人に「防犯灯消えている所が多かったけど、今はとても明るいよ。ありがとう。」と感謝の言葉をいただき、とても励みになりました。

都市型犯罪が地方にも起きている今、日本の安全神話はとうの昔にくずれ去りました。日本一安全安心な町にするために全国に先駆けて発足し、パトロール隊の威信にかけ、かつ防犯作文で要望のあった駅前防犯相談所設置の実現を目指し、活用を図るなど、子どもたちを守るエキスパートでありたいと思います。

成人おめでとう

新しい未来を私たちの手で

1月3日、17年成人式がサンシャイン浪江で開催され、今年の成人者２９９名が新春の門出を祝いました。
式典当日は、快晴で新春にふさわしい華やかな成人式となり、参加した新成人たちは、はたちの志を胸に堂々と羽ばたいていきました。

誓いのことば

渡辺友理さん
（幾世橋）

私たちは今日から、皆さまの仲間入りをさせていただくことになりました。ここまで育ててくださった両親や家族、学校、地域、そして職場の皆さまに深く感謝します。

昨年の新潟中越地震の被災地の厳しい寒さの中、避難所生活を余儀なくされている方や、仮設住宅生活を送りながら頑張っている人たちに負けないよう、自分自身の新しい未来を築いていきたいと考えています。

最後になりますが、どうか今後とも、皆さま方のなお一層のご指導並びにご鞭撻をお願い申し上げまして、成人者代表の誓いのことばとさせて頂きます。

新成人からのひとこと

鈴　木　孝　秀さん（請戸）

成人式を迎えても、まだ実感が湧きません。今はまだ、専門学校に通っていて、学生の気分でいるからだと思います。

卒業して仕事を始めたら、気持ちを切り替えて、他人に迷惑をかけず、周りの人から慕われるような人間になっていきたいと思います。大人になっても、学生時代の自由な心をいつまでも大切にしていきたいです。

佐々木　絵　美さん（幾世橋）

晴れて成人式を迎えた今、両親をはじめ私を支えてくださった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

私は今、看護師を目指して勉強に励む毎日ですが、一人の大人として責任のある行動や、思いやりの心を持って社会に貢献できるよう精一杯努力していきたいと思います。

松　本　武　士さん（浪江）

成人式を迎え、大人として社会に認められたということで、改めて気が引き締まる思いがします。両親をはじめ、今までお世話になった方々に感謝し、名実ともに、立派な責任感のある大人になりたいと思います。今はまだ学生ですが、将来は浪江町にもどり、家業を継ぎ、地域経済を盛り上げていきたいと思います。

岡　田　真紀子さん（大堀）

2005年、私も晴れて成人式を迎えることができ、20年間過ごしてきた早さに驚きながらも、大変嬉しく思います。私は成人として、自分の行動に責任を持ち、夢を叶えるために努力していくことと、自分だけではなく私を支えてくださった皆さまが幸せであるように、社会に貢献し、多くの面で活躍していきたいと思います。

鈴　木　正　之さん（苅野）

成人を迎えましたが、まだまだ私の学ぶべきことは限りなく膨大です。私はそれをうれしく思います。これから様々なことを知り、経験し、感じながらどんな成長をしていくのか、この先の自分育てが楽しみです。そして、いつか社会に対する自分の役割を見つけ、たくさんの人々に貢献できるような人間になりたいと思っています。

窪　田　　綾さん（津島）

晴れて、成人式を迎えた今、両親の支えがあった事に感謝しています。本当にありがとうございました。これからは、社会人の一員として、一つ一つの考えを持ち未来に向かって精一杯頑張っていきますので温かく見守ってください。

町の面積は、223.10㎢です。

16年12月
第4回浪江町議会定例会

町長から行政報告をします

新潟県中越地方で発生した地震で不幸にも被災された方々に、心よりお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

町では、社会福祉協議会などと協力し、救援物資・義援金について、広く町民の皆さまに呼び掛けたところ、義援金が11月末現在で298万3千円、救援物資では毛布類、紙おむつ類等の生活必需品が多数寄せられ、災害現地に送付しています。

町民の皆さま方のご協力に深く感謝申し上げます。

なお、役場職員は10万円、町議会議員も6万6千円の義援金を送金しています。

また、税務課職員2名を長岡市に派遣し、被災家屋の調査に協力しました。

三位一体の改革

政府は、国・地方財政の三位一体改革に関する協議会を開き、三位一体改革に関する全体像を決定しました。

17・18年度の国庫補助負担金では3兆円程度の廃止・縮減を行うとしていますが、確定しているのは2兆8、380億円程度であり、税源移譲は16年度までの分を含め、概ね3兆円規模を目指すとしていますが、確定しているのは、義務教育国庫補助負担金8、500億円、国民健康保険7、000億円などで、それに16年度分6、560億円を加え、総額で2兆4、160億円程度です。

地方交付税について17・18年度は、地方団体の安定的な財政運営に必要な地方交付税などの一般財源の総額を確保するとしています。

三位一体の改革について、地方6団体は、政府から国庫補助負担金の在り方を取りまとめるよう要請を受け、厳しい回答期限を付される中、議論を重ねながら8月24日に小泉総理大臣に「3兆2千億円の国庫補助負担金削減と3兆円の税源移譲」を提示した経緯があります。

しかし、各省庁は三位一体改革の趣旨を無視し、地方案を受け付けようとしないばかりか、代替案を提示することもなく、さらに、財務省においては、大幅な地方交付税削減を提案するなど国・地方の間で大きな主張の隔たりがありました。

このため、11月8日には須賀川市で第3回地方分権と三位一体改革の推進を求める福島県総決起大会が、11月17日には日本武道館で地方分権推進総決起大会が開催されました。

また、北海道東北6県町村協議会では地方交付税総額抑制に反対する緊急声明を採択し小泉総理に要請しました。

このような中での決定でありましたが、肝心の中身は先送りが多く、単なる数字合わせの感をぬぐい切れず、満足できる内容ではないと認識しています。

なお、政府は今月7日、17年度の税源移譲額を約1兆1、000億円とする方針を固めています。

17年度予算方針

歳入

三位一体の改革により、前年度に増し

て財源の確保が不透明な状況であり、さらに、町税の伸びも期待できず、地方交付税の減額も避けられない見込みです。

歳出

義務的経費は、少子高齢化関連により扶助費が伸びますが、人件費は職員の定数管理による減額等により極力節減します。

投資的経費では、補助事業の完了に伴い単独事業が中心になる見込みであり、一般財源の確保が難しい中で、実施にあたっては公共施設整備実施計画を基本に、まちづくり懇談会の要望を含めながら、事業の必要性、緊急性及び投資効果を十分検討した上で、町民の暮らし、地域経済の活性化を図ることを念頭に入れた予算編成に努めます。

まちづくり懇談会

今後の町政運営と現在策定中の新浪江町長期総合計画に町民の方からの提言・要望などを反映させるため、11月8日から町内7カ所で開催しました。

会場、開催数については、行政区長会と協議の上、決定しました。

出席者は258名で、要望などについては区長さんが事前に取りまとめていただいた地区が多く、中身の濃い懇談会となりました。

出席された皆さんからの提言、要望等は168件になっており、早急に対応するもの、年次計画により実施するもの、新長期総合計画に反映させるもの、長期的課題となるもの、国・県事業として要望するものに分類し解決に努めますが、厳しい財政状況下なので、今後の対応について検討していきます。

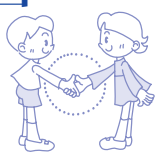
小丸熊の沢地内の山林崩落

県立自然公園内の山林が、秋雨前線による長雨と台風22号の大雨のため山腹崩落を起こし、県道落合浪江線と、県道下の個人住宅に被害が発生しました。

発生原因について、県では林地開発をしたことによるもので、自然災害とは認め難いとしています。

この事態に対し、町では被災者の緊急支援を行うとともに、福島県に県道の交通安全対策を最優先とした早急な対応を強く要望したところ、防護工事を実施することで検討されています。

友好都市中国興化市との交流



10月17日から21日まで佐原助役を団長とする浪江町中学生友好訪問団一行18名が友好都市興化市を訪問しました。

興化市では、新築された行政センターに興化市人民政府、教育委員会を訪問するとともに、楚水実験学校での体験授業、生徒との交歓会に臨みました。

生徒たちの印象によると、授業のレベルの高さ、真剣で積極的な授業態度に驚いたようです。

短期間でしたが、中身の濃い交流となり、別れが大変つらかったようです。

帰りには、このほど開設された、福島県上海事務所を訪問し、上海の概要について分かりやすく説明していただき、大変勉強になったとのことでした。

生徒たちにとって、忘れられない思い出となった今回の見聞、体験を今後の生活に役立てていただけるものと期待しています。

浪江町共同有機堆肥センター

家畜の糞尿対策は、畜産農家自ら堆肥舎を建設してきましたが、一方では家畜糞尿の素掘り及び野積みも見受けられ、また、11月からは「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」により規制も始まりました。

このため、津島地区と立野地区に民設・民営による共同有機堆肥センターの建設を進めてきましたが、このほど完成し、11月中旬から堆肥の製造を始めました。

堆肥センターの良質有機堆肥を利用していただき、地力培養土づくりを基本とした有機無農薬栽培、減農薬栽培、減化学肥料栽培など消費者ニーズに対応できる商品化の戦略が図られます。

また、環境保全型農業による地域農業の持続的発展と自然環境の保全を総合的に推進するため、12月1日に浪江町環境保全型農業推進会議が設置されました。

たばこは、町内で買いましょう。1箱（20本）約60円が町の収入になります。

パークゴルフ場の利用状況

昨今のパークゴルフブームを反映して、9月29日のオープン以来、連日大盛況を呈しており、11月末日までの利用者は4、422名に達しました。

平均では1日当たり92名の利用があり、当初の予想を上回る状況です。

浪江町パークゴルフ協会のアドバイザーの皆さまには、オープン以来、ボランティアで競技・ルールの指導などパークゴルフ場の円滑な運営に尽力をいただいており、改めて感謝申し上げます。今後も利用者の声をお聞きしながら、施設の整備とサービス向上に努めていきます。

常磐自動車道路事業・国道114号拡幅事業・県道広野小高線（浜街道）事業

常磐自動車道路事業浪江工事区間は、請戸川橋外2カ所（田尻川・国道114号）工事が発注され、12月3日には安全祈願祭を行いました。常磐自動車道路事業も本格的な工事に入ってきました。

国道114号浪江拡幅事業は、本年度分の物件補償については、権利者との補償契約が完了しました。また、道路づくりやまちづくりに生かすため、町民の方々を募集して「風景を読む会」を立ち上げました。

県道広野小高線（通称浜街道）事業は、浪江工事区の両竹工区は、発注され工事着手しました。棚塩・請戸工区についても、用地買収に入っており、請戸橋下部工については、10月に工事が発注されています。

町営バス運行状況

4月1日から、JR浪江駅から川俣町間屋前間の上下各6便の町営バスを運行しており、11月末日までの利用者数は、1万4、088名に達しました。

定期券利用者は、通学定期券購入者34名で、その内浪江高校津島分校生32名、他高校生が2名で一般の利用はありませんでした。

利用状況は、通学者と中高年齢者の利用が多く、当初の予想を上回る利用者数であり、交通弱者の足として定着してきています。

今後とも、安全運転を励行し、双葉地方と県とを結ぶ唯一の路線として利用しやすいバス運行に努めます。

筋力トレーニング事業

高齢者の介護予防の一つとして、一定のトレーニングメニューに基づいた、筋力トレーニング事業を5月から週2回やすらぎ荘で実施しています。

このトレーニングの効果を見るため、5月の開始時に参加者の中から29名の方に協力をいただき、握力、上体起こし、開眼片足立ち等6種類の運動能力の測定を行い、10月にも同じ方を対象に同様の測定を行いました。

その結果、効果ありと認められた人数は、種類ごとに異なりますが、12名から19名となりました。これは中間的なものであり、さらに年間を通した詳細な分析が必要となりますが、かなりの効果が期待できると考えています。

学校教育

浪江東中学校が宮城県総合体育館で行われた第33回マーチングバンド・バトントワリング東北大会マーチング部門中学生の部において金賞に輝き、今月18日さいたまスーパーアリーナで開催される全国大会に出場します。

浪江中学校3年生の菅野　舞さんが、第53回福島県下中学校弁論大会創作部門で第3位となり福島県代表として全国大会に出場しました。

浪江東中学校3年生の佐々木玲奈さんが、友人の在日韓国人の一言に日本人が抱く民族差別感情の根強さを感じた体験を書いた作文が、今年度の全国中学生人権作文コンテスト県大会で最優秀賞を受け、中央大会でも人権擁護局長賞の受賞が決まりました。

生涯学習・体育文化の振興

浪江町中央公民館が、事業内容・方法などに工夫を凝らし、地域住民の学習活動に大きく貢献している優良公民館として10月29日文部科学大臣から表彰されました。

生涯学習分野における国の重点施策である学校週5日制対応事業として、地域ふれあい教室、少年自然体験教室、青空こども塾が各小学校区を拠点に地域の方々の協力により、自然体験など豊富な内容を取り入れた活動を展開しています。

文化の振興では、第22回浪江町総合美術展には絵画、工芸美術等373点の出品があり、同時に開催された大菊花展には、約1、000点が出展され、入場者も1、100名を超える大盛況となりました。

町民相互のふれあい事業では、紅葉の高瀬川渓谷を行司ヶ滝までのコースで町民ふれあい健康ハイキングを実施し、子どもから高齢者まで380名が参加して親睦を図りました。

社会体育の振興では、恒例のコスモスマラソン大会には県内外から約700名の選手が参加し、沿道で多くの町民の声援を受けながら、秋の浪江路をひた走りました。

第42回双葉郡総合体育大会は、150名の選手が参加して総合第2位と健闘しました。

第16回福島県縦断駅伝競走大会は、選手の健闘により総合31位、町の部で17位の成績となりました。

町職員給与等の状況をお知らせします

町職員の給与は、国や県の制度に準じながら、他の地方公共団体などとの均衡に考慮し、町議会の議決を経て条例で定めています。

町政について一層のご理解をいただくために、町職員の給与や職員数の状況を皆さんにお知らせします。

なお、ここに用いている数値は、平成16年4月1日現在の「地方公務員給与実態調査」および「地方公共団体定員管理調査」などを基にしたものです。

総務課行政係
☎ 34－0235

1 人件費の状況 （平成 15 年度普通会計決算）

（16.3.31 現在 ）

住民基本台帳人口	歳　出　額(A)	実 質 収 支	人　件　費(B)	人件費率(B/A)	(参考) 14年度の人件費率
22,924 人	7,790,283 千円	212,541 千円	1,598,983 千円	20.5%	21.5%

人件費には、特別職に支給される給料、報酬等も含まれています。

2 職員給与費の状況 （平成 16 年度普通会計予算）

（17.1.1 現在）

職　員　数(A)	給　与　費				1人当たり給与費 (B)／(A)
	給　料	職員手当	期末・勤勉手当	計　(B)	
169 人	704,625 千円	71,651 千円	283,590 千円	1,059,866 千円	6,271 千円

(1)　職員手当には、退職手当、児童手当は含まれていません。
(2)　給与費は、普通会計対応職員の 12 月補正後の予算額であり、上下水道課職員、津島診療所職員、国保会計、介護会計職員は含まれていません。

3 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

（16.4.1 現在）

区　分	一　般　行　政　職		技　能　労　務　職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
浪　江　町	335,800 円	43.7 歳	341,400 円	52.9 歳
国	327,555 円	40.2 歳		

4 職員の初任給の状況

（16.4.1 現在）

区　分		浪　江　町		国	
		決定初任給	採用 2 年目経過日給料額	決定初任給	採用 2 年目経過日給料額
一般行政職	大学卒	170,700 円	184,400 円	170,700 円	184,400 円
	高校卒	138,800 円	148,500 円	138,800 円	148,500 円

5 職員の経験年齢別・学歴別平均給料月額の状況

（16.4.1 現在）

区　分		経験年数 10 年	経験年数 15 年	経験年数 20 年
一般行政職	大学卒	269,300 円	308,600 円	353,300 円
	高校卒	213,300 円	269,300 円	308,000 円

経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

6 一般行政職の級別職員数

（16.4.1 現在 ）

区　分		1　級	2　級	3　級	4　級	5　級	6　級	7　級	計
職　員　数（人）		5	9	21	13	26	61	2	137
構　成　比（%）		3.6	6.6	15.3	9.5	19.0	44.5	1.5	100.0
参考	1 年前の構成比	5.1	5.8	13.9	8.8	24.1	40.1	2.2	100.0
	5 年前の構成比	5.6	6.2	9.3	6.8	36.0	34.8	1.3	100.0

職員数は、一般行政職対応職員であり、医師、看護師、保健師、技能労務職、税務課職員、上水道職員は含まれていません。

浪江町役場は、ISO14001 を取得し、環境保護に努めています。

7 昇給期間短縮の状況

区　　分	15 年度	14 年度
一般行政職職員数　(A)	137 人	142 人
普通昇給期間（12 ～ 24 月）を短縮して昇給した職員（B）	17 人	11 人
比　　率　(B) ／ (A)	12.4 %	7.7 %

8 職員手当の状況

（17.1.1 現在）

期末勤勉手当	区　分	6 月 期	12 月 期	計	国と同一
	期 末 手 当	1.4 月分	1.6 月分	3.0 月分	
	勤 勉 手 当	0.7 月分	0.7 月分	1.4 月分	
	＊職務上の段階・職務の級により加算措置あり				
退職手当	支給率	退職事由	自己都合	定年・勧奨	国と同一
		勤続 20 年	21.0 月分	28.0875 月分	
		勤続 25 年	33.75 月分	43.335 月分	
		勤続 35 年	47.5 月分	60.99 月分	
		最高限度	60.0 月分	60.99 月分	
	＊勤続年数に応じて退職時の特別昇給あり　＊定年前早期退職者に対する加算措置あり				
調整手当	職務が複雑、困難な医師に対して支給				
特殊勤務手当	税務職員、児童福祉施設・幼稚園に勤務する職員、企業職員	●勤務した 1 月につき 2,000 円			
	防疫作業に従事する職員	●勤務した 1 日につき 350 円			
	診療所に勤務する職員　医師　往診手当・研究手当	●勤務した 1 月につき往診料の 100 分の 50 に相当する額 ●給料月額と調整手当月額の合計額の 100 分の 50 に相当する額			
	看護師	●勤務した 1 月につき 2,000 円			
時間外手当	正規の勤務時間を超えて勤務したときに支給される手当				
扶養手当	配偶者 13,500 円、配偶者以外の扶養親族のうち 2 人までそれぞれ 6,000 円 （ただし、扶養親族でない配偶者のある職員の扶養親族のうち 1 人は 6,500 円、配偶者のない職員の扶養親族のうち 1 人は 11,000 円）、 その他 1 人につき 5, 000 円、扶養親族のうち満 16 歳年度初めから満 22 歳年度末までの子 1 人につき 5,000 円 加算				
住居手当	借家・借間	月額 9,500 円を超える家賃を支払っている職員に対し、100 円～ 27,000 円			
	自宅	2,500 円（新築又は購入した日から 5 年間は 3,500 円）			
通勤手当	交通機関等利用者	51,000 円まで全額、51,000 円を超えた場合、その超えた額の 2 分の 1 の額を 51,000 円に加えた額			
	交通用具利用者	通勤距離に応じて 2,200 円～ 33,500 円			

9 特別職の報酬等の状況（17.1.1 現在）

給料（報酬）月額		
給料	町長	678,300 円
	助役	598,500 円
	収入役	570,000 円
	教育長	557,700 円
報酬	議長	302,000 円
	副議長	256,000 円
	議員	235,000 円

期末手当	
（支給割合）	6 月期　1.6 月分 12 月期　1.7 月分

※町長、助役、収入役、教育長の給料については、「町長等の給与の特例に関する条例」に基づき、町長 15%、助役・収入役・教育長 5% 減額された後の額です。

10 部門別職員数の状況

（各年 4.1 現在）

区　分		職員数（人） 16 年度	15 年度	対前年度増減数	主な増減理由
一般行政部門	議会	3	3	0	
	総務	44	46	△ 2	合併協議会の廃止
	税務	14	14	0	
	民生	32	34	△ 2	保育事務の合理化
	衛生	11	11	0	
	農林水産	14	14	0	
	商工	3	2	1	観光協会設立による業務量の増
	土木	16	16	0	
	小計	137	140	△ 3	
特別行政部門	教育	34	34	0	
	小計	34	34	0	
普通会計 計		171	174	△ 3	
公営企業等部門	水道	7	7	0	
	下水道	6	6	0	
	その他	12	13	△ 1	介護認定業務移管による業務量の減
	小計	25	26	△ 1	
合　計		196	200	△ 4	

職員は、一般職に属する職員で休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いた数です。

11 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

①定員適正化目標

町では、「より町民ニーズにあったサービスを、より効率的に提供できる行政機関」の実現を目指し、簡素で効率的な行政体制づくりを推進するために、期間を定めて定員適正化計画を策定しています。現在の計画では、平成13年度当初の職員数208名から平成17年度では7名減の201名とすることとしています。

②定員適正化手法の概要

単純労務職の退職については、新たな採用はせず臨時職員や外部委託により対応します。また、地方分権による国・県からの移譲事務等については組織の再編や配置転換等により対処します。

③定員適正化計画の年次計画の年次別進捗状況〈実績〉の概要

（各年4.1現在）

	区分	12年 計画前年	13年 1年目	14年 2年目	15年 3年目	16年 4年目	計	(参考) 数値目標
一般行政	減員		17	3	7	5	32	
	増員		9	3	2	2	16	
	差引		△8	0	△5	△3	△16（△10.5%）	△12
	職員数	153	145	145	140	137		141
特別行政	減員		1	0	2	1	4	
	増員		1	0	1	0	2	
	差引		0	0	△1	△1	△2（△5.6%）	△3
	職員数	36	36	36	35	34		33
公営企業会計	減員		1	5	1	1	8	
	増員		5	5	0	0	10	
	差引		4	0	△1	△1	2（8.7%）	4
	職員数	23	27	27	26	25		27
計	減員		19	8	10	7	44	
	増員		15	8	3	2	28	
	差引		△4	0	△7	△5	△16（△7.5%）	△11
	職員数	212	208	208	201	196		201

④定員適正化計画の年次計画の年次別進捗状況〈実績〉の内訳

（各年4.1現在）

◆一般行政部門◆

	区分	12年 計画前年	13年 1年目	14年 2年目	15年 3年目	16年 4年目	計	手法(事由)の概要
議会	減員		0	0	0	0	0	
	増員		0	0	0	0	0	
	差引		0	0	0	0	0	
	職員数	3	3	3	3	3		
総務企画	減員		0	0	0	2	2	（増員理由）地方分権による国・県からの権限委譲業務の増加による職員の増
	増員		2	1	2	0	5	
	差引		2	1	2	△2	3	
	職員数	41	43	44	46	44		
税務	減員		1	1	1	0	3	（減員理由）電算化等による業務の合理化による職員の減
	増員		0	0	0	0	0	
	差引		△1	△1	△1	0	△3	
	職員数	17	16	15	14	14		
民生	減員		13	2	2	2	19	（減員理由）保育所統合等による保育業務の合理化による職員の減
	増員		6	0	0	0	6	
	差引		△7	△2	△2	△2	△13	
	職員数	45	38	36	34	32		
衛生	減員		1	0	0	0	1	
	増員		0	1	0	0	1	
	差引		△1	1	0	0	0	
	職員数	11	10	11	11	11		
労働	減員		0	0	0	0	0	
	増員		0	0	0	0	0	
	差引		0	0	0	0	0	
	職員数	0	0	0	0	0		
農林水産	減員		1	0	1	0	2	（減員理由）係の統合等による業務の合理化による職員の減
	増員		0	0	0	0	0	
	差引		△1	0	△1	0	△2	
	職員数	16	15	15	14	14		
商工	減員		1	0	0	0	1	
	増員		0	0	0	1	1	
	差引		△1	0	0	1	0	
	職員数	3	2	2	2	3		
土木	減員		0	0	3	1	4	（減員理由）建設事業量の減少による職員の減
	増員		1	1	0	1	3	
	差引		1	1	△3	0	△1	
	職員数	17	18	19	16	16		
一般行政計	減員		17	3	7	5	32	
	増員		9	3	2	2	16	
	差引		△8	0	△5	△3	△16	
	職員数	153	145	145	140	137		

◆特別行政部門◆

	区分	12年 計画前年	13年 1年目	14年 2年目	15年 3年目	16年 4年目	計	手法(事由)の概要
教育	減員		1	0	2	1	4	（減員理由）用務員の退職等に伴う職員の減
	増員		1	0	1	0	2	
	差引		0	0	△1	△1	△2	
	職員数	38	38	38	37	36		
特別行政計	減員		1	0	2	1	4	
	増員		1	0	1	0	2	
	差引		0	0	△1	△1	△2	
	職員数	38	38	38	37	36		

◆公営企業会計◆

	区分	12年 計画前年	13年 1年目	14年 2年目	15年 3年目	16年 4年目	計	手法(事由)の概要
病院	減員		0	0	0	0	0	
	増員		0	0	0	0	0	
	差引		0	0	0	0	0	
	職員数	3	3	3	3	3		
水道	減員		0	0	0	0	0	
	増員		0	0	0	0	0	
	差引		0	0	0	0	0	
	職員数	7	7	7	7	7		
下水道	減員		1	0	0	0	1	（減員理由）水道事業との課統合に伴う職員の減
	増員		0	0	0	0	0	
	差引		△1	0	0	0	△1	
	職員数	7	6	6	6	6		
その他	減員		0	5	1	1	7	（増員理由）介護保険事業の新設に伴う職員の増
	増員		5	5	0	0	10	
	差引		5	0	△1	△1	3	
	職員数	6	11	11	10	9		
公営企業会計	減員		1	5	1	1	8	
	増員		5	5	0	0	10	
	差引		4	0	△1	△1	2	
	職員数	23	27	27	26	25		

事件・事故は110番―12月の人身事故13件(115件)　＊（　）は1月からの累計です。

町県民税所得申告は2月9日から始まります

問 税務課課税係
TEL 34−0224

所得税と町県民税の申告時期が近づいてきました。

正しい税額を計算するためには、皆さんの昨年（16年中）の収入と経費や控除を正しく申告していただく必要がありますので、忘れないで申告しましょう。

申告期限は、3月15日までとなっていますので混雑する前にお早めに済ませましょう。

17年度町県民税所得申告は、次の日程で行いますので、ご案内します。

役場において申告なされる場合は、税務署から届いた申告書を必ず持参してください。

相馬税務署出張相談開催

◆日時　2月22日(火)・23日(水)・24日(木)
9時～16時
（12時～13時を除きます）

◆場所　役場3階301会議室

税務署では、原則として申告相談のご案内はしておりませんが、譲渡所得・消費税・贈与税の確定申告について、お分かりにならないことがありましたら、この機会にぜひご相談ください。（税務署から「平成16年分の確定申告書」が送付された方は、必ず持参してください。）

なお、出張相談以外のご相談については、直接税務署へお問い合わせください。

問 相馬税務署
〈所得税・消費税〉
TEL 0244−36−3113
〈譲渡所得・贈与税〉
TEL 0244−36−3794

平成17年度町県民税所得申告日程表

月　日	午前（9:00～11:30）	午後（13:00～16:00）	申告会場
2月9日（水）	津島	津島・下津島・南津島	津島支所
2月10日（木）	南津島	赤宇木	
2月11日（金）	羽附・大柿・昼曽根・手七郎		
2月14日（月）	酒田	酒田・苅宿	役場2階会議室
2月15日（火）	立野(中)・室原	家老・室原	
2月16日（水）	立野(上)・加倉	加倉	
2月17日（木）	立野（下）	小野田	
2月18日（金）	谷津田・小丸	井手	
2月19日（土）	酒井・畑川・末ノ森	大堀	
2月21日（月）	田尻	田尻	
2月22日（火）	相馬税務署出張納税相談		役場3階会議室
2月23日（水）	相馬税務署出張納税相談		
2月24日（木）	相馬税務署出張納税相談		
2月25日（金）	北幾世橋・棚塩	棚塩	役場2階会議室
2月27日（日）	北幾世橋及び全地区		
2月28日（月）	幾世橋	幾世橋	
3月1日（火）	請戸・両竹	請戸・中浜	
3月2日（水）	請戸	請戸	
3月3日（木）	川添	川添	
3月4日（金）	川添	川添	
3月7日（月）	川添	川添	
3月8日（火）	佐屋前	高瀬	
3月9日（水）	西台	1区・2区	
3月10日（木）	3区・4区	4区	
3月11日（金）	樋渡	樋渡・藤橋	
3月13日（日）	牛渡及び全地区		
3月14日（月）	5区・6区	5区・7区	
3月15日（火）	8区	8区	

介護保険に関わる所得税の所得控除はこうなっています

問 健康福祉課介護保険係
TEL 34−0226

介護保険の保険料やサービス利用料は、所得税の所得控除の対象になるの？

社会保険料控除

1年間（16年1月～12月末）に支払った介護保険料は、次のとおり社会保険料控除の対象となります。

特別徴収
介護保険料が公的年金から控除されている場合
年金受給者本人の税の申告において、控除対象とすることができます。

普通徴収
介護保険料を納付書または口座振替により納付している場合
実際に負担されている方の税の申告において、控除対象とすることができます。

医療費控除

介護保険のサービス利用料等のうち、医療費控除の対象となるものは次の場合です。

①在宅サービスの場合

ア、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所リハビリテーション、短期入所療養介護などの医療系サービスを利用した場合の本人負担額

イ、アの医療系サービスとあわせて、訪問入浴介護、通所介護、短期入所生活介護、身体介護中心の訪問介護を利用した場合の本人負担額

②施設サービスの場合

ア、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
介護費用と食費の本人負担額の合計額の1／2

イ、介護老人保健施設、介護療養型医療施設
介護費用と食費の本人負担額の合計額

※①、②とも確定申告の際、サービス提供事業者が発行する医療費控除対象額が記載された領収証が必要となります。

③おむつ代の取扱い

寝たきりの状態で、治療上おむつの使用が必要な人については、おむつ代が医療費控除の対象となります。確定申告では、領収証とともに医師の発行した「おむつ使用証明書」が必要となります。

また、おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降で、対象者が介護保険の要介護認定を受けている場合は、町で発行する「おむつ代医療費控除証明書」を、医師の「おむつ使用証明書」に代えることができます。なお、当該証明書は、本人または家族の方からの請求により、要介護認定に用いた主治医意見書から、対象者が寝たきりで尿失禁の状態であることが確認できる場合に発行されます。

障害者控除

身体障害者手帳等の交付を受けている方のほか、65歳以上の方で介護保険の要介護認定を受けている場合、障害者控除または特別障害者控除の対象となる場合があります。この控除を受けるためには、町で発行する「障害者控除対象者認定書」が必要となります。なお、当該認定書は、本人または家族の方からの請求により、要介護認定に用いた主治医意見書に記載されている対象者の精神または障害の状態が、障害者控除対象者の認定基準に該当する場合に発行されます。

火事・救急は119番－12月の火災０件(28件)、救急62件(657件) ＊（ ）は１月からの累計です。

豊漁願い堂々の航行

1月2日、請戸漁港出初式が行われ、一年の豊漁と海上安全を祈願しました。

式では神事に続き、昨年最も水揚げの多かった漁船「第八大和丸（船主 只野友一さん）」を先頭に大漁旗をなびかせた約100隻の漁船が次々と請戸沖へと出港しました。

教育委員会委員に任命

佐々木保彦さん（昼曽根）が平成16年12月22日付で教育委員に任命されました。今後のご活躍が期待されます。

まちの話題

皆さんの身の回りにある楽しい話題、変わった話題などの情報を募集しています。

立て看板で注意を呼び掛け

12月19日、ボランティアグループ「うつくしま森林隊（隊長 山崎安男 他隊員17名）」は、津島地内の林道沿い７カ所に「山火事注意」や「ゴミを捨てるな」等の立て看板を設置し、注意と啓蒙を呼び掛けました。

乾燥注意報が連日出されているこの時期は、ちょっとした不注意が大火を招きます。入山する方はもちろん、野焼き等を行う場合も十分注意するよう隊員の願いが込められています。

同グループは、毎月第３日曜日に活動を行い、このような山火事防止の広報活動や不法投棄のゴミ拾い等を積極的に展開しています。

暴力団排除の願いを込めて

12月25日、暴力団排除推進協議会（会長 石澤 茂さん）が役場を訪れ、正月を飾る門松を寄贈されました。

同会は毎年、暴力団の資金源排除対策事業の一環としてシルバー人材センターに委託し門松の製作・注文を受けています。また、12月22日には各飲食店を訪れながら「恐れない」「金を出さない」「利用しない」の暴力追放三ない運動の徹底を呼び掛けました。

初げいこに気合いの声響く

１月９日、サンシャイン浪江で鏡開き剣道大会が行われ、少年剣士らが懸命に竹刀を振り、今年初めての試合に汗を流しました。

試合終了後は、お母さんたちが準備したもちに舌鼓を打ち今年一年の健康と精進を誓い合いました。

「火防」へ決意を新たに

１月９日、浪江町消防団出初式が行われ、団員らが今年一年の「火防」に団結を新たにしました。

早朝から佐屋前グラウンドで一斉放水訓練が行われた後、駅前通りから新町通りにかけ分列行進が披露され、地域住民に火災予防を呼び掛けました。

笑いや感動を呼ぶ、方言の語り

１月10日、郡山市民文化センターで開かれた「わがまち方言弁論大会」の席上で佐々木やす子さん（権現堂）が「わが(私)の宝物」をテーマに思い出話や家族愛を語り、優秀賞に選ばれました。

主催は、昔ながらの言葉の持つ美しさなどを改めて考えてもらうことなどを目的に活動する「ＮＰＯ語りと方言の会」によるものです。

１月11日、佐々木さんが遠原肇一教育長に受賞報告に訪れました。

“ふ”くしまの農産物を おいしく食べよう

12月18日、県相双農林事務所主催による「ちびっこ“おいしいごはん”講座」がふれあいセンターなみえで開催され、12組の親子が、福島米や地元農産物を使った料理教室や講習会を通し、ごはん食の健康性や米飯給食に対しての理解を深めました。

今月のチャイム放送は、♪朝は「野ばら」♪夜は「歓喜の歌」です。

広報サロン

まちの元気は人にあり

只今、まちづくりの勉強中

―学びの一日、将来へつなぐ

石田全史（まさふみ）さん（権現堂）

大学を卒業後、すぐに地元企業に就職。現在は社会人サッカーチームＢＢＯで中心的選手として活躍中。

こんにちは、石田全史です。

私は平成15年の２月に請戸川の鮭のように浪江町に帰ってきました。中学校を卒業後、郡山の高校に進学したこともあり、浪江町を７年間離れていました。

現在は、駅前の双葉不動産管理に勤務する新米の営業マンです。一日一日が新鮮で学ぶことが多く、とても充実した日々を送っています。

最近、私には凝っている事が二つあります。一つは、㈳浪江青年会議所に入会して活動していることです。そこではボランティア活動・町づくりなどさまざまな活動をしています。昨年入会したばかりでまだ慣れない面もありますが、いろんな活動を通して学ぶことがたくさんあると思いました。みんなで一丸となり、一つのことを成し遂げる達成感は、とても気持ちのよいものです。

去年の夏、棚塩海岸においてビーチサッカー大会が開かれました。大会が行われる２カ月も前から浜辺の石やゴミなどを手分けして拾いました。会議所に入会するまでは、汚れている棚塩海岸を見ても、正直、何も思わなかったと思います。会議所を通して、浪江町をもっと住みやすい環境にすることが大切だということに気付きました。

もう一つ欠かせない活動は、小学校から続けているサッカーです。現在は、ＢＢＯというチームに所属して、週に２回の練習、年間５、６回ある大会にも出場しています。社会人になると、家庭を持ったり、仕事が忙しく練習に参加するのも難しい中で、いまだにボールを追いかけられる場や仲間がいることはとても貴重ではないかと思います。

これからの将来、会社や会議所、サッカーで学んだことを生かし、元気あふれる町づくりに貢献していきたいと思います。

最後に私の所属しているＢＢＯでは、部員を募集していますので興味のある方は、ぜひ一度、練習を見に来てください。

まな板 召し上がれ

▼食生活改善推進員「にんじんの会」の皆さん

カルシウム、たんぱく質、ビタミン類がバランスよくとれるヘルシーでおいしいレシピです。

玄米おやき

【材　料】４人分
玄米ごはん 240g・小麦粉 小２・小口ねぎ 大５・しらす 40g・とけるチーズ 20g・卵 $\frac{1}{2}$個・塩、こしょう　少々

【作り方】
①玄米ごはんをすりこぎでつく。
②材料をすべて混ぜ合わせ、薄めの大判型の形を作り、ごま油で香ばしく焼く。

切り干し大根とほうれん草のごまあえ

【材　料】４人分
切り干し大根 20g・ほうれん草１束・すりごま（白）大３・ポン酢しょうゆ 大３・ゆず 少量

【作り方】
①切り干し大根は、水の中でよくもみ洗いして、歯ごたえを残す位にぬるま湯でさっともどし、２～３cm位に切る。
②ほうれん草は、さっと茹で２～３cm位に切る。
③食べる直前に①と②を合わせポン酢しょうゆ、ごま、ゆずのせん切りを加えあえる。器に盛り付ける。

きっとだれかの力になれる

「家庭の日」作文作品部門　最優秀者知事表彰

母から学ぶこと

浪江小６年
工藤　龍麻くん

ぼくの母は、社会福祉協議会でホームヘルパーの仕事をしています。毎日朝早くから、夕方まで一人暮しの老人や、家族がいてもいろいろな事情で面どうが見れないお年寄りなどたくさんの方々のお世話をしていると聞きました。母は、いつも夕方遅く帰って来ますが、時々うれしそうな顔をして帰って来る時があります。そういう時、ぼくは、「今日は、何かいいことあったの。」と、聞きます。

母は、その日の出来事を話しながら、「あるおばあちゃんにね、ヘルパーさんが来てくれるから、私たちは生きていけるんだ。たすかるな。ありがとな。」と、言われたと言うのです。

その言葉を聞いた時、仕事はつらいけど、いっしょうけんめいがんばって仕事をしてきてよかったな、この職業を選んでよかったなと、思ったというのです。

母のように、お年寄りと共にうれしい時も、楽しい時も、悲しい時も、いっしょに家族のように過ごし、お世話をがんばっている仲間が母の周りには、たくさんいると聞いています。

ぼくには、足の不自由な祖父がいます。自分のことは、自分でやろうとして、元気に過ごしていますが、時々、病気になってしまうことがあります。そういう時、ぼくは、祖父の話相手になってあげたりします。

食事をベットまで運んであげたり、食べ終わるまで見ててあげたり、小さなことですが祖父の喜ぶ様子がとてもうれしく思う時です。

そして、「じいちゃん、がんばれ、がんばれ。」と、心の中ではげます時です。

体の不自由な人、ねたきりの人など、いろいろなすがたの人たちに母のそそぐ愛情は、みんな同じだと信じています。

そして、「だれにたいしても思いやりの気持ちをわすれないこと。」と、ぼくは、小さい頃から、母に教えられてきました。それは、老人の方たちだけでなく、友だちや周りにいる人、すべてに忘れてはならない大切な気持ちだと思います。

そして、ぼくたちもいつかは、老人になる日が来るのだからと、そういう母の考えは、今のぼくには、お手本になりほこりと思います。

母のがんばるすがたは、ぼくたちの家族にとって大きなエネルギーになっています。

むし歯ゼロおめでとう

３歳６か月児健診で虫歯がゼロだったお子さまたちです。
＊掲載した写真をご希望の方は、保健師に申し出て下さい。

松本　涼馬くん
（川　添）

菅原　碧くん
（高　瀬）

阿久津英司くん
（権現堂）

水野谷夏海ちゃん
（権現堂）

森山　望夢くん
（苅　宿）

宗像麻友ちゃん
（牛　渡）

上野　史音ちゃん
（幾世橋）

松浦琳太郎くん
（谷津田）

吉田　涼太くん
（権現堂）

岡田　航青くん
（北幾世橋）

山田　萌子ちゃん
（立　野）

亀田虎太郎くん
（大　堀）

前田　健寿くん
（井　手）

神田宗一郎くん
（谷津田）

西　賢太くん
（権現堂）

横山　春香ちゃん
（権現堂）

梶原　楓真くん
（権現堂）

宮林　美保ちゃん
（立　野）

２月１日～７日「生活習慣病予防週間」―生活習慣病の予防には、バランスの摂れた食事や適度な運動、十分な休養といった健康的な生活が第一歩です。

2月の休館日

7日(月) 11日(祝) 14日(月) 20日(日) 21日(月) 28日(月)

3月の休館日

7日(月) 14日(月) 20日(祝) 21日(振) 28日(月)

浪江町図書館 ☎34－5024
開館時間　9：30～18：00
URL　http://www.town.namie.fukushima.jp
E-mail　tosyo@town.namie.fukushima.jp

みんなの図書館

読んでみませんか

文　学

霧笛荘夜話　浅田次郎著（角川書店）
アイムソーリー、ママ　桐野夏生著（集英社）
さまよう刃　東野圭吾著（朝日新聞社）
十津川警部「記憶」　西村京太郎著（角川書店）
知りたがりやの猫　林真理子著（新潮社）
〈直木賞受賞作〉対岸の彼女　角田光代著（文芸春秋刊）

一般書

旅の香り時の遊び　全国お取り寄せ編（テレビ朝日コンテンツ事業部）
資格でハローワーク　17歳からの「やりたい仕事に直結する」資格選び　梧桐書院編集部編（梧桐書院）
一流の顔　岡野宏著（幻冬舎）
笑犬楼の逆襲　筒井康隆著（新潮社）
一日の終わりに思うあなたのこと　唯川恵著（PHP研究所）

児童書

メイシーちゃんのなににのっていくの？　ルーシー・カズンズ作（偕成社）
基本がわかるスポーツルール　サッカー　イラスト版　藤森瑞樹著（汐文社）
忍たま乱太郎　ぐんせんがうばわれた！の段　尼子騒兵衛原作（ポプラ社）
シナモンとまいごのこいぬ　マルク・ブタヴァン絵（小学館）
うちにかえったガラゴ　島田ゆか作・絵（文溪堂）

お知らせ

＊おはなし会　あ・の・ね＊

日時　2月6日(日)・19日(土)
　　10時から
場所　ふれあいセンターなみえ2階
　　浪江町図書館図書館
　　えほんのへやにて

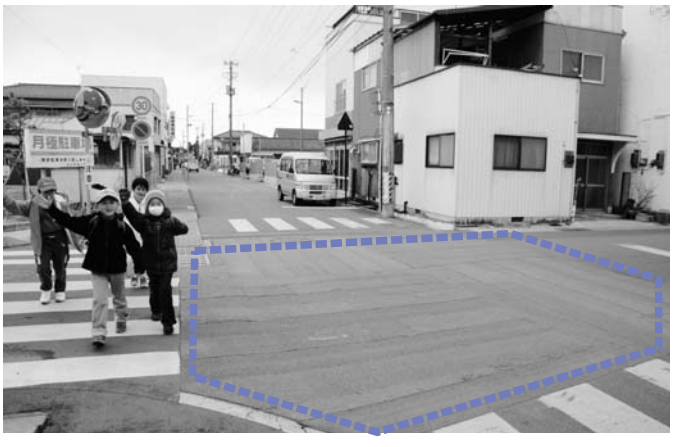
まちの事業宅急便

交差点カラー化で交通安全に一役

交通安全施設設置工事事業

浪江警察署と町では、交通安全の確保を図るため、車同士や歩行者を巻き込んだ出合い頭の衝突事故が多発する権現堂字南深町の町道の交差点をカラー舗装しました。

同交差点は、浪江小学校や浪江郵便局も近く、交通量も多くなっています。路面を朱色に舗装することで、地域住民に交通速度の抑制や視認性の向上で、交通安全意識への注意喚起を促し、事故防止を図ります。なお、見通しの悪い交差点のカラー舗装化は、安全な町づくりの観点からその効果を確認しながら、取り組んでいきます。



情報 ぴっくあっぷ

問 問合せ
申 申込み
TEL 電　話
FAX ファックス
e メールアドレス
URL ホームページアドレス
00 フリーダイヤル

国道114号 交通情報

常磐自動車道建設に伴う室原橋（仮称）施工のため、次の区間が片側交互通行となります。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

▽**期　間**　17年3月10日㈭～7月31日㈰
▽**時間帯**　8時～17時
▽**区　間**　浪江町大字室原地内

問 建設課管理係　TEL 34－0243

通水停止のお知らせ

大柿ダムでは、放流工施設の点検・整備を実施するため、次の期間の大柿ダムからの通水ができなくなります。

冬期の防火用水等にお役立てかと思いますが、今後の安定供給のための点検・整備ですので、ご理解とご協力をお願いします。

▽**通水停止期間**　2月10日㈭～3月10日㈭
▽**再通水**　3月11日㈮

問 大柿ダム管理事務所　TEL 34－5614

奨学資金の貸付制度

経済的な理由で上級学校への修学が困難な方に対して、奨学資金を無利子で貸し付けています。

▽**奨学資金貸付対象者**
●合格当時、浪江町内に住所を有していること。
●品行が正しく、学術に優れ、身体が強健であること。
▽**貸付金額**
〈高等学校〉
自宅から通学する場合
―月額1万2千円
自宅以外から通学する場合
―月額2万2千円
〈短期大学または、大学〉
―月額3万円
▽**返還方法**
卒業して6カ月後から奨学生本人が返還する。
〈高　校〉―7年以内
〈大　学〉―10年以内
▽**申込締切**　2月28㈪

申・問 教育総務課学校教育係　TEL 34－0252

なみえパークゴルフ場 国際コース認定取得

11月10日に国際パークゴルフ協会から、公認コースの認定を受けましたので、お知らせします。

待望のオープンから3カ月が経ち、利用者は1月9日現在で、6、616名、1カ月平均2、205名の利用があり、予想をはるかに超える賑わいを見せています。

また、各種大会の参加人数も増加傾向にあります。

オープン以来、アドバイザー14名の方々には無償（ボランティア）交代制で出役していただき、初心者の方々に丁寧にルールやマナーをご指導いただいています。また、コース管理は自分たちの力で念入りに行い、県内でも有数なコース維持をしています。

この自然豊かなコースで皆さんもレッツプレイパークゴルフ！

問 マリンパークなみえ　TEL 34－1811

4月17日は町議会議員の投票日です

浪江町議会議員一般選挙の投票日が4月17日㈰に決まりました。

これに伴い、立候補予定者説明会を実施します。

▽**日時**　3月1日㈫　10時
▽**場所**　サンシャイン浪江

問 総務課行政係内選挙委員会事務局　TEL 34－0235

野生鳥獣の違法捕獲を禁止します

野生鳥獣（鳥類の卵を含む）は、一部の例外を除き、無許可での捕獲等や飼養ができません。

猟具を販売する事業者においては、違法捕獲等の防止の具体的な方法として、猟具を使用するには許可が必要であることを表示したり、購入者に声をかけるなどご協力をお願いします。

問 住民生活課生活安全係　TEL 34－0229

ふくしまジョブフェア2005

現在、大学や短大等に在学している学生の皆さんに、今の産業・企業・職業や就職状況などの情報を発信する場を提供します。

将来、県内企業への就職を考えている皆さん、ぜひ参加してあなたの将来＝しごとについて考えてみませんか。

▽**日　時**　3月4日㈮　13時～17時
▽**場　所**　郡山市　ビックパレットふくしま
▽**対象者**　18年3月以降に卒業予定の大学、短期大学、高等専門学校及び専修学校の学生
▽**内　容**　県内の企業約100社の各ブースで、産業界や企業の人材ニーズ、しごとについて聞くことができます。

問 福島労働局職業安定部職業安定課　TEL 024－528－0366

2月1日～5月31日「緑の募金」―森林は、水のふるさと、心のふるさとであり、人類共通の財産です。また、二酸化炭素を吸収することで、地球温暖化防止に役立っています。この募金は、里山の手入れ、水源林での植林や公共施設の緑化などに役立てられます。

あなたの自動車は正しく登録されていますか

自動車税は、毎年4月1日午前零時現在で自動車を所有している方（割賦購入の場合は使用者）に課税されますので、名義変更や抹消登録が行われていないと、元の所有者に課税されます。

自動車を下取りに出したり、他人に譲り渡したり、廃車したときには、必ず運輸支局で変更登録の手続きをしましょう。

また、自動車税の納税通知書は運輸支局に登録されている住所に送付されますので、市役所等に住所変更手続きをしても、自動車検査証の住所は変更されません。

住所が変わったときには、速やかに運輸支局に変更登録の手続きをしましょう。

問〈登録に関して〉
国土交通省東北運輸局福島運輸支局
TEL 024－546－0341
いわき自動車検査登録事務所
TEL 0246－27－6151
〈自動車税に関して〉
福島県相双地方振興局県税部
TEL 0244－26－1127
福島県庁課税収税グループ
TEL 024－521－7070

町有牛貸付申し込み受付中

町では、肉用牛、乳用牛の資質改良のため、肉用、乳用基礎雌牛の貸付事業を実施します。借り受け希望の方は、お早めにお申し込みください。

▽借受資格
町内に在住する農業経営者で、家畜の飼養管理技術に精通し、飼養管理に要する飼料の確保と永続的に飼育できると認められる方。

▽貸付決定
貸付審査委員会で審査決定します。

▽申込期限　4月28日㈭

申・問 産業振興課農政農林係
TEL 34－0249
津島支所　TEL 36－2111

ご存じですか検察審査会

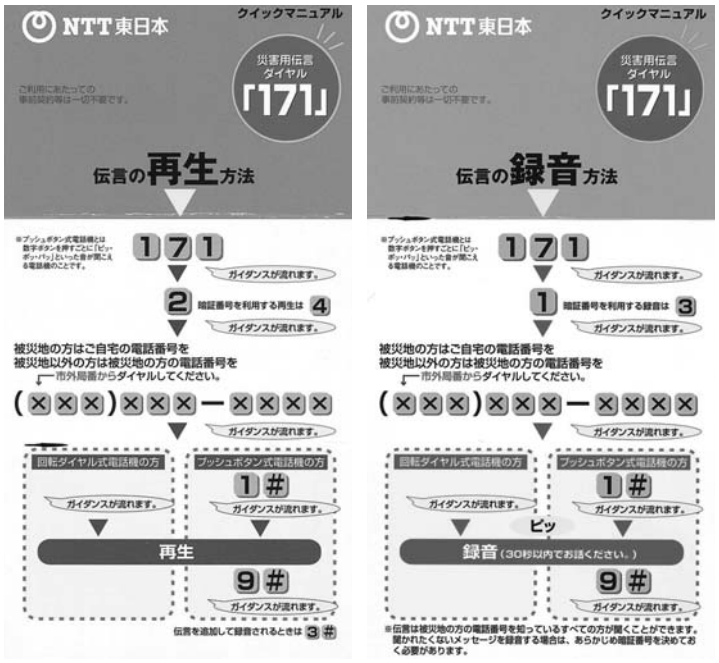
交通事故、詐欺、脅しなどの犯罪の被害に遭い、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれないなど、このような不満をお持ちの方は、検察委員会にご相談ください。

検察委員会は、選挙権を有する一般国民の中から選ばれた11名の審査員が、検察官が事件を起訴しなかったことの良し悪しを審査します。

相談や申し立てについての費用は無料で、秘密は固く守られます。

問 いわき検察審査会事務局
TEL 0246－22－1321

災害用伝言ダイヤル 171



このダイヤルは、災害発生により、安否確認等の電話が殺到して電話がかかりにくい状態の時に、自宅の電話番号をキーにして伝言をお預かりし、伝言の録音及び再生により、連絡を可能にするボイスメールサービスです。

▶体験利用提供日
毎月１日（24時間可能）

▶利用料金
通常おかけになる時と同様の通話料金がかかります。

問・TEL 116番
URL http://www.ntt-east.co.jp/voiceml/

わたしたちのまち

（平成17年1月1日現在）

人口	22,049人	転入	56人
男	10,660人	転出	36人
女	11,389人	出生	12人
世帯数	7,104戸	死亡	22人

国勢調査に基づき増減された現住人口

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民係に申し出てください。（敬称略）

お誕生

出生届は14日以内に（12月）

こどもの名（性別）	親の名	住所
横山公麒（こうき）男	寛・康子	立野
落合しおり 女	志郎・美彩子	請戸
黒坂心夢（ここね）女	信一・佐津樹	権現堂
瀧リリカ 女	真琴・仁美	権現堂
永橋晴登（はると）男	勝洋・リカ	田尻
庄治悠晟（ゆうせい）男	信也・弓	高瀬
横山瑠香（るか）女	正樹・いづみ	幾世橋
横山碧郁（あおい）女	良一・こず恵	権現堂
西山昌吾（しょうご）男	憲一郎・文子	権現堂

お悔み

死亡届は7日以内に（12月）

死亡者名	年齢	住所
菅原利恵	84歳	川添
筒井清	81歳	川添
菅野誠二	78歳	南津島
岩野アヤ子	80歳	川添
今野トラヨ	83歳	津島
三浦タケヨ	91歳	末森
山田卓夫	72歳	井手
石井ヨシ子	56歳	西台
西内ムメ子	88歳	加倉
松本正照	73歳	権現堂
官野シゲヨ	81歳	請戸
生天目新成	74歳	下津島
大武員衛	73歳	立野
畑山俊男	86歳	川添
渋谷久子	85歳	酒田
掃部関キクエ	97歳	権現堂
池下廣	87歳	樋渡
菅沼久	86歳	請戸
宮本巧	24歳	川添
泉ミイ	88歳	樋渡
飯村スミノ	81歳	西台
二階堂舜	73歳	酒田

あなたの出会い応援します

今月の結婚相談所開設日 **2月14日(月)**

女性の方もお気軽にお越しください。

問 ふれあいセンターなみえ内生涯学習課
TEL 34−2444

町民農園利用者募集

町では、自然に親しみ、生涯健康づくりのために町民農園を開園しています。また、障害をお持ちの方に1区画、優先して貸し出しています。興味のある方はぜひご利用ください。

▽利用料　無料
▽場所　マリンパークなみえテニスコート西側
▽1区画　縦5m×横6m
申・問 産業振興課農政農林係
TEL 34−0249

親子白銀のつどい

スキー体験を通して自然の大切さを自覚し、自然と共に生きる人間としての在り方を学びながら、親子の絆を深めませんか。

▽日時　2月27日(日)（中学生以上は一人での参加も可）
▽場所　あだたら高原スキー場
▽対象者　小・中学生の親子80名
▽日程　ふれあいセンターなみえ5時50分集合−あだたら高原スキー場9時〜15時30分−ふれあいセンターなみえ到着18時30分
▽参加費　大人（中学生以上）1、000円
子供　500円
▽レンタル料（希望者）　スキー用具一式　2、200円
ウェアー　1、200円
スキー教室　2、500円
※リフト代は、各自でご負担願います。
▽携帯品　防寒具、スキー用具、そり（低学年でスキーのできない児童）、健康保険証、弁当
▽申込期限　2月15日(火)
▽申込方法　ふれあいセンターなみえ2階にある浪江町中央公民館に会費を添えて、お申し込みください。
申・問 ふれあいセンターなみえ内浪江町中央公民館
TEL 34−2444

第8回 森林ボランティア開催

平成10年度から「森を造ってみませんか」を合言葉に森林ボランティアを開催しています。今年も皆さんの参加をお待ちしています。

日時 **4月23日(土) 8時集合**
植林場所 **南津島地内**

▶集合場所　役場南側駐車場（現地までバスで送迎）
▶持参物　作業しやすい服装、軍手、長靴等、昼食は各自でご用意ください。
▶申込締切　3月31日(木)

申・問 産業振興課農政農林係
TEL 34−0247
FAX 34−4198
e sanshin@town.namie.fukushima.jp

公民館 ふれあいまつり2005

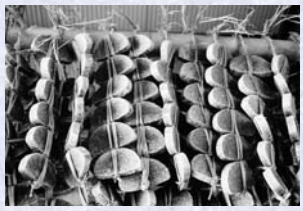
日時 **2月6日(日) 9時〜15時**
場所 **ふれあいセンターなみえ**

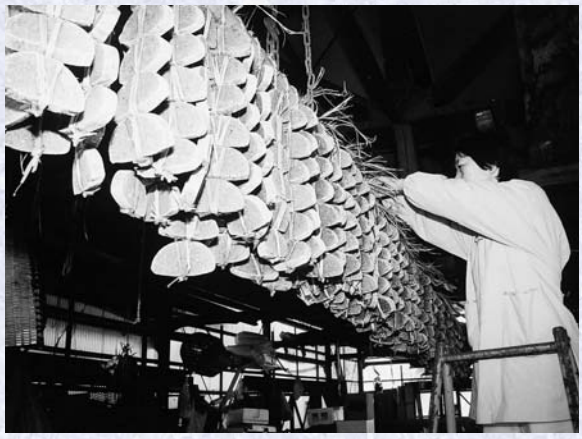
◆生涯学習講演会
講堂 9:30〜10:50
「プロ野球、奇想天外のグランド人生」
アテネオリンピック野球日本代表コーチ 野球解説者 高木豊 先生

◆活動紹介・作品展示
◆体験教室　◆伝統芸能発表
◆もちつき大会
◆軽食コーナー
◆成果発表

申 ふれあいセンターなみえ内 浪江町中央公民館
TEL 34−2444

香ばしいね ふるさとの味 思い出すよ お母ちゃんの顔





▲武藤トクイさん（南津島）宅

津島地区で生産されている「凍みもち」は、ごんぼっぱやよもぎなど野草の繊維を入れた餅を自然の中で凍らせ、冷風で乾燥させて作ります。

一晩水に漬けてもどし、フライパンなどで焼き、砂糖醤油やきな粉、じゅうねんタレなどでいただきますが、何もつけずに野草の素朴な風味を楽しむのもお勧めで、寒冷な土地に暮らす人々の知恵が生み出した保存食です。

ほのかに野草の香りが漂う「凍みもち」を、暖を囲んで舌鼓みを楽しんではいかがでしょうか。

凍みもちは、毎週土・日に〝ほのぼの市〟で販売されます。凍み大根や凍み豆腐も好評です。

風散歩

▼手紙文化は、もはや衰退していくとさえ、さささやかれた時期もありましたが、今年も数多くの年賀状が心のこもったメッセージを運んできました。▼こうしたメッセージの伝え方は、「広報紙」にも通ずるものがあり、インターネット時代に情報提供がオンラインで行われるようになっても、「紙」に思いを託す「広報」はなくなりません。テクノロジーが進んでも大切な残るべきものは残り、真に心のこもったメッセージを運んでいきます。（桜）

海上の安全と豊漁を祈り 安波祭（あんば）

日時 2月20日(日) 10時～

場所 苕野（くさの）神社及び請戸海岸

「安波祭」は、ふくしまの祭り50選に選定されています。今年も苕野神社社殿前では、保存会による神楽や豊作を祈る田植え踊りが披露され、地区内を練り歩いた紅白２基のたる御輿が、浜辺に設けられたお仮屋に到着します。

醍醐味は、下帯姿の若衆に担がれた樽御輿が威勢良く極寒の海へと踊り入る力強さです。

¥ 今月のお納めもの

国民健康保険税……８期
国民年金……２月分
上下水道料金……２月分

便利な口座振替をご利用ください。

納期限内に忘れずに納入しましょう。

休日診療のお医者さん

２月６日(日)	賛天堂渡部医院	☎34−2601(浪江)
11日(祝)	志賀医院	☎34−2771(浪江)
13日(日)	今村クリニック	☎24−0024(浪江)
20日(日)	佐藤内科医院	☎34−5761(浪江)
27日(日)	玉井医院	☎34−3165(浪江)
３月６日(日)	耳鼻咽喉科ふたばクリニック	☎33−1133(双葉)

休日歯科診療当番医

２月６日(日)	すずき歯科医院	☎27−4100(広野)
11日(祝)	新妻歯科医院	☎27−4020(広野)
13日(日)	宮嶋歯科医院	☎22−5877(富岡)
20日(日)	山形歯科	☎34−4315(浪江)
27日(日)	今村歯科医院	☎22−5725(富岡)
３月６日(日)	山村デンタルクリニック	☎34−3110(浪江)

水道修理当番店

２月１日～６日	㈱浅野設備	☎35－5273
７日～13日	㈲阿部管工	☎34－3655
14日～20日	昭和水道土木㈱	☎33－3387
21日～27日	㈱小黒設備工業	☎35－2582
28日～３月６日	㈱叶屋	☎34－6111
３月７日～13日	㈲山水社	☎35－5796

資源保護のため 広報なみえは 再生紙を使用しております